

こんな活動です

## 学校・家庭・地域がつながり、積極的な関わりを生み出す「広安小クラブ活動」

上益城	●活動名		●関係する学校名	
	クラブ活動		益城町立広安小学校	
活動区分	学びによるまちづくりや地域課題解決型学習	地域人材育成	郷土学習	
	地域行事への参加・参画	ボランティア・体験活動	学校周辺環境整備	外部人材を活用した教育プログラム
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	学校運営協議会
	0人		1人	有 無
				有 無

### ● 活動の概要・特徴や工夫

本校のクラブ活動は、月1回、年間8回実施されている。数多くある活動の中で、将棋・竹細工・茶道・琴・ちょんかけごま・ダンス・大正琴・パト・樹木プレート・消しゴムハンコには、地域のボランティアの方（協働活動支援員）が指導にあたっておられる。毎年5月には、通年ボランティアに対して校長から学校経営方針等の説明があり、それを受けて指導や声かけの仕方等、ボランティア自らがアイデアを出し合い、クラブ活動の授業づくりが行われている。今年度は、「ぜひ子供たちに発表の場を」という声がボランティアの方から出て、クラブ活動担当者と協議し、児童朝会や3学期のクラブ紹介等で発表会をもつ予定である。また、竹細工の指導にあたる後継者育成も兼ねて、指導者と保護者（おやじの会）が「竹細工指導者養成講座」を実施されており、主体的な活動が展開されている。

### ● 活動の様子



茶道はこんなに礼儀をちゃんとしなきゃいけないんだなあと初めて知りました。



竹細工の先生方のおかげで工作や竹細工が大好きになりました。家でもやってみたいです。



ボランティア説明会  
グループでの話し合い



「竹細工指導者養成講座」で竹馬の作り方を学んだ。

### ● 地域学校協働活動における効果・成果

本校のクラブ活動では、多くの方が指導に関わっておられることで活動の幅が広がっている。子供たちにとって、多くの活動に触れることができ、内容によっては伝統の継承の役割も担うことになる。また、学習の成果を発表する場ができることで、自尊感情の高まりも期待できる。

これらの成果には、指導者であるボランティアの方が、主体的に活動に関わっておられることが大きく影響しており、これこそが参画である。さらには、この活動に保護者も加わり、後継者として指導を継続していくことに興味を持って「竹細工指導者養成講座」を実施していくことで、今後他の活動への広がりも期待できる。保護者にとって生涯学習の場ともなる。

このように地域や保護者が主体的に活動に参画することで、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てる「地域とともにある学校」となっていることが一番の成果である。